1次ヘリウム純化設備再生系
トラップ出入口弁の弁体購入

仕様書

1. 目的

本仕様書は、日本原子力研究開発機構大洗原子力工学研究所の高温工学試験研究炉（以下、HTTR）の1次ヘリウム純化設備に設置してある弁の弁体を購入するものである。

2. 概要

HTTR の1次ヘリウム純化設備に設置している弁の弁体は、分解点検において作動確認（弁座摺合せ作業を含む）を実施する必要があるため、繰り返しの作業により弁体の削り代が消耗する。そのため当該弁体を購入し、交換品として使用する。

3. 納入場所及び納入条件

（1）納入場所

茨城県東茨城郡大洗町成田町 4002 番地

日本原子力研究開発機構 大洗原子力工学研究所 HTTR 原子炉建家

（2）納入条件

持込渡し

4. 納期

令和8年3月19日(木)

5. 仕様

5.1 対象設備の範囲

以下の設備の弁の弁体を対象とする。

- ・ 1次ヘリウム純化設備

161V31A、161V32A、161V31B、161V32B イーグル工業製 4台(相当品可)

5.2 弁体の仕様

下表の弁体の仕様による。弁の構造図については図1に示す。

表1 弁体の仕様

No.	部品名称	材質	数量
1	弁体	SUS 304	4

※本契約にて納入した弁体であることが判別できるように製番を弁体へ刻印すること。

6. 検査

以下に示す検査を実施すること。

（1）員数検査

数量が、仕様書記載のとおりであることを確認する。

(2) 外観検査

部品の性能に影響を与えるような有害な傷、打こん、クラック等がないことを確認する。

(3) 寸法検査

弁体の主要寸法が、判定基準値内であることを確認する。寸法判定基準値は既製品と同等とする。なお、使用したノギス等の校正記録を検査成績書に添付すること。

(4) 材料検査

弁体の材料について、JIS に基づく材料であることをミルシートで確認する。ミルシートについては、発行元が JIS の認定を受けていることが確認できる書類を提出すること。

7. 提出書類

受注者は、以下の書類を提出すること。

No.	図書名	提出時期	提出部数	備考
1	部品リスト	検査実施2週間前	2	—
2	検査成績書	納入時	2	—

8. 検収条件

第5項に示す購入部品について、第3項に示す納入場所に納入時に行う各検査及び第7項の提出書類の合格をもって検収とする。

9. 適用規格等

次に示す関連規格を遵守すること。

(1) 日本産業規格 (JIS)

(2) 大洗原子力工学研究所 安全管理仕様書

10. 品質保証

「大洗原子力工学研究所原子炉施設等品質マネジメント計画書」及び「H T T R品質保証管理要領書」並びに受注者の品質保証計画を遵守して、本仕様書に定められた作業を実施すること。なお、契約前又は契約後の業務実施前に品質マネジメント計画書等の内容確認を必要とする場合は、H T T R運転管理課にて閲覧又は提供を可能とする。

受注者は、不適合、事故又はトラブルが生じた場合に原子力機構が実施する特別受注者監査に対応すること。また、監査実施の結果原子力機構が必要な改善を指示した場合は改善を行うこと。

受注者は、不適合及びトラブルが生じた場合に原子力機構が行う不適合管理並びに

是正処置及び未然防止処置要領（大洗 QAM-03）に従うこと。また、監査のために原子力機構が受注者へ立ち入りを行う場合には対応すること。

11. 特記事項

- (1) 受注者は、本仕様書に記載のない事項又は記載事項に疑義が生じた場合は、原子力機構担当者との協議の上対応すること。
- (2) 受注者は、製品の梱包及び出荷を損傷及び錆等の防止対策を施し、現地に安全に到着する方法で行うこと。
- (3) 受注者は、製品の運用に必要な技術情報（保安に係るものに限る）があった場合は、納入後であっても原子力機構に提供すること。
- (4) 受注者は、物品納入において、安全を最優先とする意識を育成し、維持する活動を行っている者を従事させること。
- (5) 受注者は、全ての下請負者に契約事項、注意事項等を確実に周知徹底させること。また、下請負者を使用したために生じる弊害を防止すること。
- (6) 受注者は、品質マネジメント計画書に基づき検査記録等の保管・管理及び処分を行うこと。また、受注者は、業務上知り得た情報を、原子力機構の許可無く第三者に口外してはならない。
- (7) 受注者は、記録の作成保管又は処分を適正に行うこと。
- (8) 受注者は、大洗原子力工学研究所環境方針を遵守し、省エネルギー、省資源に努めること。
- (9) 受注者は、本調達に係る安全文化を育成し、及び維持するための活動を行っていること。
- (10) 受注者は、検査成績書に調達要求事項に適合していることを記載すること。
- (11) 受注者は大洗原子力工学研究所構内に乗り入れる車両のアイドリングを禁止し自動車の排気ガスの低減に努めること。
- (12) 納入する物品に異物が混入することのないようにすること。
- (13) 計測器は受注者が準備すること。なお、計測器は校正されたものを使用し、その校正データ及びトレーサビリティ（国家標準計器から校正対象機器に至るまでの校正フロー）を試験検査成績書に添付すること。

12. グリーン購入法の推進

- (1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
- (2) 本仕様書に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

以上